

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 10月 6日
住 所 さいたま市岩槻区小溝1363
県内企業等の名称 有限会社幸和貿易
代表者役職氏名 代表取締役 渡辺宏正

有限会社幸和貿易 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「分ければ資源」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	DX化等により社内のペーパーレスを推進し、コピー用紙使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙使用量:100,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 10%削減
社会	社会貢献活動を促進し、周辺環境の美化に努める。 <(現状値)2022年の数値> 周辺の環境美化活動:1回/年・のべ10人参加	<2030年に向けた指標> 3回/年・のべ30人以上参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・のべ20人以上参加
経済	多様な人材が活躍できる職場作りを推進する。 <(現状値)2022年の数値> 高齢者(65歳以上)雇用人数:2名/13名 外国人労働者雇用人数:7名/13名	<2030年に向けた指標> ①5名 ②10名 <取組開始3年後に向けた指標> ①3名 ②8名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。